

# 第8回奈良県税制調査会 議事概要

1 日時・場所 平成27年1月15日(木) 16:30~17:30 第一応接室

(出席者) 委員 上村敏之 関西学院大学経済学部教授  
城戸英樹 奈良県立大学地域創造学部准教授  
佐藤主光 一橋大学大学院経済学研究科教授  
鈴木将覚 みずほ総合研究所主任研究員  
林 宏昭 関西大学経済学部教授  
県 荒井知事、前田副知事、浪越総務部長、野村地域振興部長 他

## 2 議事内容

### (1) 平成27年度税制改正大綱について

平成27年度税制改正について主なものについて説明を行い、特に地方消費税の清算基準の見直しについて報告を行った。

### (2) 平成27年度での検討課題について

平成27年度の検討課題として以下の事について提示を行い、委員よりご意見をいただいた。特に地方創生税制の検討について、税制は一つの方向性を示すのに非常に大きな象徴になるので地方の意思表示としては重要等のご意見をいただいた。

- ・地方税改革に関する要望(清算基準の見直し)
- ・地方創生のための税制の検討
  - 地方創生税制の検討
    - リニア中央新幹線促進税制
    - 地域産業のための研究開発税制
- ・自動車税身体障害者減免にかかる上限設定
- ・既存制度の見直し
  - 森林環境税の見直し
  - 法人県民税法人税割の適用期間の延長

### (3) その他

平成26年度の実績として以下のことについて報告を行った。

- ・論文集「望ましい地方税のありかた」発刊について
- ・TV放送による県の取組紹介(地方消費税啓発)